

答 辞

本日はお忙しい中、学長先生を始め、諸先生方、並びにご来賓の皆様にご臨席賜り、このような盛大な修了式を挙げて頂き、誠にありがとうございます。また、学位記の授与にあたり、皆様方から温かいお祝いの言葉を頂戴しましたこと、修了生を代表して厚く御礼申し上げます。

私達一同は、志と希望を抱いて連合農学研究科に入学し、それぞれが掲げた研究課題に日夜取り組んで参りました。しかし、自らが望み進んできた道にも関わらず、幾度となく困難に直面し、不安や迷いから進むべき道を見失うこともありました。そのような時、先生方は時には見守り、時には正しい方向へと導いてくださいました。先生方や仲間達と研究について語り合えた時間は何物にも代えがたい思い出です。本日、ここに学位を取得することが出来たのは、指導教員をはじめとする多くの先生方のご指導、ご鞭撻の賜物です。心より感謝し、御礼申し上げます。また、大学事務局の皆様をはじめ、友人や研究室の仲間、そして何より、研究生生活を支えてくれた両親に、深く感謝します。

私たちは、東京農工大学大学院連合農学研究科を修了したことに誇りと自信を持ち、真の研究者として、それぞれの道へ新たな一歩を踏み出す所存です。

近年、社会情勢の急激な変化による価値観の多様化を背景に、経済、環境、食糧問題への早急な解決策が求められています。このような社会に柔軟に対応し、切り開いて行ける強さを身につけていかねばなりません。私たちは、本学で得た知識や経験を糧に、研究を通じて社会貢献ができるよう、今後もより一層の努力を重ねて参ります。

最後になりましたが、東京農工大学大学院連合農学研究科のさらなる発展と、皆様方のさらなるご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げ、答辞とさせていただきます。

平成 26 年 3 月 17 日

国立大学法人東京農工大学大学院
連合農学研究科代表
応用生命科学専攻

林 宏恵